



## 特別活動WG 取りまとめ（案）から ③

### 改訂の基本的な考え方 その4

#### 4 学校現場での実行可能性に最大限配慮しつつ、特別活動の改善を具体的に進めること

※ 特別活動の改善は、学校現場に新たな負荷を課すためのものではなく、関係者の営々たる努力の下、これまで各学校で積み重ねられてきた優れた実践の価値を明確化し、現場の創意工夫を支えるためのものとして位置付けられるべきである。

※ このため、合意形成や意思決定に関わる考え方の整理や、過度な評価材料集めを求めないことを含む学習評価の改善、AIを含むデジタル学習基盤の活用等について具体的な在り方を示すとともに、実践を特定の枠に当てはめるものではなく、現場の創意工夫による自由で大胆な取組を支えるものとして位置付けていくことが必要である。



### 魅力ある人は内面が充実している

くんし さんへん あ  
君子に三変有り。

これ のぞ げんぜん これ つ あたたか そ げん き はげ  
之を望めば儼然たり。之に即けば温し。其の言を聴けば厲し。

（訳）君子には、三つの変化がある。遠くから眺めると、きちんとしていて威厳がある。近付いてみると、温かさが感じられる。そして話してみると、言葉には自分に対する厳しさがある。

出典：「壁を乗り越える論語塾」安岡定子著（PHP研究所）